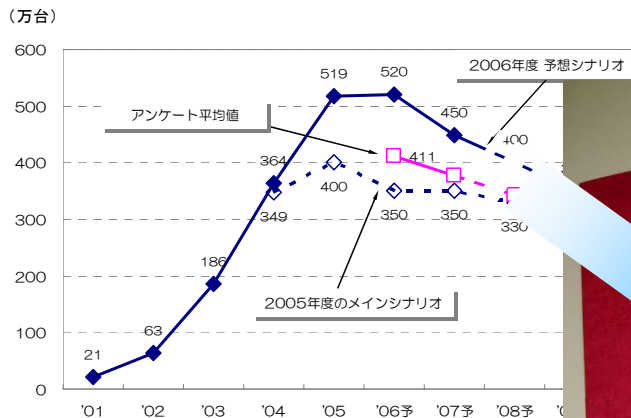


ITS産業動向に関する調査研究

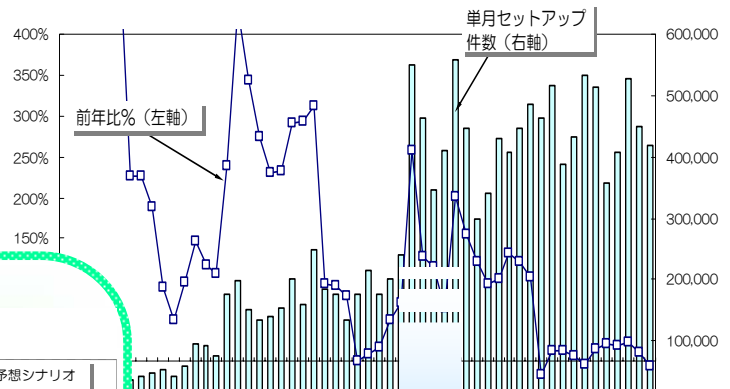
ITS関係者への
アンケートやインタビュー

技術者とアナリストによる
共同分析・独自予測



現状の把握

ETC車載器 月次販売台数&前年比



ITS産業発展のための
課題抽出・提言

ITS産業の現状把握と、将来を展望するための独自の市場予測

● 研究の必要性・目的

1996年7月にITS関係5省庁（当時）による「ITS推進に関する全体構想」が公表されて以来、ITSはナショナルプロジェクトとして発展してきました。また、2006年1月に「IT新改革戦略」のなかで、世界一安全な道路交通社会の実現が打ち出され、今後、ITS本来の目的である安全や環境面において官民連携のナショナルプロジェクトが動き出そうとしています。

こうした背景を受けて、JARIではITS産業の発展へ資するため、ITS産業の現状を把握し、今後の発展に向けての課題を整理・分析する調査を行っています。

● 研究の独自性・ポイント

ITS関連分野の方々へのインタビューやアンケートにより、ITS産業全般の動向や発展への課題を分析し、そのための提言をとりまとめています。

また、調査は、ITS関連のエンジニアによる技術的な視点に加え、自動車関連のアナリストによる市場の分析の両面から行っています。

● 研究の内容

実際に市場として動き出している分野については、今後の発展に関する独自予測を試みるとともに、ITS関係者へのアンケートやインタビューなどから抽出した課題を分析し、ITS産業のさらなる発展に向けた提言を行っています。

下記の4テーマについては継続的に調査を行っています。

- ・ ドライバ等への情報提供に関するITS
- ・ 自動料金収受システム及び民生用DSRC応用
- ・ 安全運転支援
- ・ 運行管理・物流システム

また、今後、関連が深くなると思われる分野や要素技術についても、毎年、調査分野の見直しを行いながら、

- ・ 車載通信システム
- ・ モバイル関連技術
- ・ 車両位置標定技術

などの分野を抽出し、現状の技術と今後の発展の方向性に関する考察を行っています。